



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月28日

上場会社名 株式会社 不二家

上場取引所 東

コード番号 2211 URL <https://www.fujiya-peko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 宣行

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総務人事本部長 (氏名) 佐野 正樹

TEL 03-5978-8100

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	83,968	8.5	1,069	38.1	1,898	16.5	907	35.7
2024年12月期第3四半期	77,414	2.9	774	—	1,630	210.8	668	—

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 808百万円 (△34.7%) 2024年12月期第3四半期 1,238百万円 (1.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	35.21	—
2024年12月期第3四半期	25.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	97,037	62,880	59.5
2024年12月期	90,466	63,067	64.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 57,759百万円 2024年12月期 57,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	118,000	7.3	2,500	8.8	3,200	2.2	1,800	69.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期3Q	25,784,659 株	2024年12月期	25,784,659 株
2025年12月期3Q	9,053 株	2024年12月期	9,000 株
2025年12月期3Q	25,775,613 株	2024年12月期3Q	25,775,815 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～9月30日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や政府の各種政策の効果により景気は緩やかに回復しております。その一方で、食品業界、とりわけ菓子業界においては、想定を大きく上回るカカオ豆価格の高騰や人件費、物流費の上昇に加え、値上げに対する消費者の節約志向の高まりにより、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況下にあつて当社グループは、お客様により良い商品と最善のサービスの提供を心掛け、売上と利益の確保につとめてまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は839億68百万円（対前年同期比108.5%）、営業利益は10億69百万円（対前年同期比138.1%）、経常利益は18億98百万円（対前年同期比116.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億7百万円（対前年同期比135.7%）となりました。

当社グループのセグメントの概況は次のとおりであります。

		当第 3 四半期連結累計期間		前第 3 四半期連結累計期間		対前年 同期比	増減
		2025年 1 月 1 日から 2025年 9 月30日まで		2024年 1 月 1 日から 2024年 9 月30日まで			
		売上高	構成比	売上高	構成比		
洋菓子事業		百万円	%	百万円	%	%	百万円
	洋菓子	17,505	20.9	16,922	21.9	103.4	583
	レストラン	4,698	5.6	4,493	5.8	104.6	204
	計	22,203	26.5	21,415	27.7	103.7	788
製菓事業	菓 子	55,988	66.7	50,014	64.6	111.9	5,974
	飲 料	3,058	3.6	3,475	4.5	88.0	△417
	計	59,046	70.3	53,490	69.1	110.4	5,556
	その他	2,717	3.2	2,509	3.2	108.3	208
合 計		83,968	100.0	77,414	100.0	108.5	6,554

注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

<洋菓子事業>

当社単体の洋菓子事業においては、洋菓子チェーン店にて主力製品「マロンモンブラン」や秋の味覚を楽しむ新作ケーキを拡販するとともに、『ショートケーキ12の色物語』シリーズの販売に注力いたしました。また、8月22日を「裏不二家の日」と称し、黒をテーマカラーにしたキャンペーンを展開したほか、「Smile Switch Festa 2025 in GINZA」等の催事を実施し、話題喚起をはかりました。当第3四半期連結累計期間においては、V I（ビジュアルアイデンティティ）を基調とした店舗改装を47店、新業態店舗「ペコちゃんmilkyドーナツ」の新規出店を10店実施し、新規顧客の獲得につとめました。なお、当第3四半期連結会計期間末における不二家洋菓子店の営業店舗数は853店（前年同期差48店減）となっております。

広域流通企業との取り組みについては、「ペコパフ」など生産性の高い製造ラインを活用した製品や「マカロン」など当社の技術力を活かした製品の提案、取引先の新規開拓を積極的に行いました。

上記の結果、単体の洋菓子事業の売上は、前年同期の実績を上回りました。

レストラン事業では、冷製パスタや焼きカレー、かき氷等の夏期限定メニューの導入や「ハッピーアワー」と称した時間限定のドリンク割引サービスの実施等により、客単価の向上をはかりました。その結果、売上は前年同期の実績を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における洋菓子事業全体の売上高は222億3百万円（対前年同期比103.7%）となりました。利益面では、卵等の原材料価格の高騰や労務費の上昇の影響により減益となりましたが、一部製品について規格及び価格の見直しを実施したほか、生産ラインの能力増強による生産性向上や省人化及び生産アイテムの集約による労務費削減をはかることにより、収益性の改善を進めております。

<製菓事業>

当社単体の菓子事業においては、『カントリーマアム』や『ホームパイ』等の大袋ビスケット製品や「カントリーマアム（熟成蜜芋）」をはじめとする季節限定製品の販売に注力いたしました。『ルック』においては、テレビコマースやデジタル広告配信等の販売促進活動を積極的に展開するとともに、9月には素材にこだわったワンランク上の製品「プレミアムルック」2品を発売いたしました。『ハート』シリーズにおいては、既存のチョコレート製品4品に加えて、シリーズ初のビスケット製品「ハートクッキー」を発売し、ブランドの価値向上につとめました。現在、拡販に取り組んでおりますグミ製品においては、8月に「ネクター果実食感グミ（あんぽ柿）」を発売するなど積極的に新製品を展開し、売上は好調に推移しております。また、ペコちゃん生誕75周年を記念した製品の発売やイベントの実施により、当社キャラクターの認知度向上をはかっております。

上記の結果、単体の菓子事業の売上は、前年同期の実績を上回りました。

飲料事業では、「ネクタースパークリング白桃&巨峰」など新製品を発売いたしました。主力製品の価格改定の影響により、売上については前年同期の実績を下回ったものの、利益面では改善をはかることができました。

不二家（杭州）食品有限公司においては、中国国内の景気低迷の影響が大きく、売上は前年同期の実績を下回りました。なお、主力製品「ポップキャンディ」やグミ製品の拡販及び新規販路の開拓に取り組むなど、売上の回復につとめております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における製菓事業全体の売上高は590億46百万円（対前年同期比110.4%）となりました。利益面では、一部製品について内容量及び価格の見直しを実施したほか、物流費の改善や新規設備の導入及び主力生産ラインの稼働促進により、増益となりました。

<その他>

キャラクターグッズ販売事業、ライセンス事業、不動産賃貸事業及び(株)不二家システムセンターのデータ入力サービスなどの事務受託業務の売上高は27億17百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は364億95百万円で、主に現金及び預金の増により前連結会計年度末に比べ10億89百万円増加いたしました。固定資産は605億42百万円で、主に有形固定資産や投資その他の資産の増により、前連結会計年度末に比べ54億81百万円の増加となりました。

この結果、総資産は970億37百万円で前連結会計年度末に比べ65億71百万円増加いたしました。

また、流動負債は210億22百万円で、主に短期借入金の返済により前連結会計年度末に比べ34億32百万円減少いたしました。固定負債は131億34百万円で、主に長期借入金の新規約定により、前連結会計年度末に比べ101億91百万円増加いたしました。

この結果、負債は合計341億57百万円で、前連結会計年度末に比べ67億58百万円増加いたしました。

純資産は628億80百万円で、主に為替換算調整勘定の減により前連結会計年度末に比べ1億87百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月12日に発表した予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,371	11,247
受取手形及び売掛金	17,621	12,343
商品及び製品	4,243	5,373
仕掛品	478	698
原材料及び貯蔵品	3,706	5,883
その他	1,158	1,124
貸倒引当金	△173	△174
流動資産合計	35,406	36,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,329	13,375
機械装置及び運搬具（純額）	14,671	15,245
土地	7,390	7,594
リース資産（純額）	899	949
その他（純額）	3,617	5,680
有形固定資産合計	39,908	42,846
無形固定資産		
その他	1,669	1,570
無形固定資産合計	1,669	1,570
投資その他の資産		
投資有価証券	6,858	7,504
繰延税金資産	1,216	1,408
敷金及び保証金	1,998	1,983
退職給付に係る資産	677	696
その他	2,857	4,651
貸倒引当金	△126	△120
投資その他の資産合計	13,481	16,124
固定資産合計	55,060	60,542
資産合計	90,466	97,037

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,493	8,121
短期借入金	3,960	960
リース債務	199	196
未払金	3,112	3,107
返金負債	2,544	2,394
未払法人税等	893	395
賞与引当金	499	1,208
その他	4,752	4,639
流動負債合計	24,455	21,022
固定負債		
長期借入金	—	10,000
リース債務	564	613
繰延税金負債	255	270
退職給付に係る負債	1,258	1,361
役員退職慰労引当金	70	73
その他	793	815
固定負債合計	2,943	13,134
負債合計	27,399	34,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,280	18,280
資本剰余金	4,060	4,060
利益剰余金	32,339	32,474
自己株式	△17	△17
株主資本合計	54,662	54,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279	403
繰延ヘッジ損益	4	1
為替換算調整勘定	2,003	1,681
退職給付に係る調整累計額	962	876
その他の包括利益累計額合計	3,250	2,962
非支配株主持分	5,153	5,120
純資産合計	63,067	62,880
負債純資産合計	90,466	97,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	77,414	83,968
売上原価	51,718	56,637
売上総利益	25,695	27,331
販売費及び一般管理費	24,921	26,262
営業利益	774	1,069
営業外収益		
受取利息	53	42
受取配当金	55	67
持分法による投資利益	693	758
その他	89	122
営業外収益合計	891	991
営業外費用		
支払利息	6	70
支払手数料	—	19
為替差損	—	37
その他	28	34
営業外費用合計	34	161
経常利益	1,630	1,898
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	—	12
関係会社株式売却益	300	282
特別利益合計	301	297
特別損失		
固定資産売却損	0	27
固定資産廃棄損	254	216
減損損失	73	—
支払補償費	—	121
その他	35	42
特別損失合計	364	408
税金等調整前四半期純利益	1,567	1,787
法人税、住民税及び事業税	819	847
法人税等調整額	△254	△230
法人税等合計	564	616
四半期純利益	1,002	1,171
非支配株主に帰属する四半期純利益	333	263
親会社株主に帰属する四半期純利益	668	907

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1,002	1,171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	155
為替換算調整勘定	271	△412
退職給付に係る調整額	△45	△85
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△20
その他の包括利益合計	235	△363
四半期包括利益	1,238	808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	830	619
非支配株主に係る四半期包括利益	407	188

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	洋菓子事業	製菓事業	計				
売上高							
洋菓子	16,922	—	16,922	—	16,922	—	16,922
レストラン	4,493	—	4,493	—	4,493	—	4,493
菓子	—	50,014	50,014	—	50,014	—	50,014
飲料	—	3,475	3,475	—	3,475	—	3,475
その他	—	—	—	2,353	2,353	—	2,353
顧客との契約から生じる収益	21,415	53,490	74,905	2,353	77,259	—	77,259
その他の収益	—	—	—	155	155	—	155
外部顧客への売上高	21,415	53,490	74,905	2,509	77,414	—	77,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	284	284	353	637	△637	—
計	21,415	53,774	75,190	2,862	78,052	△637	77,414
セグメント損益(△は損失)	△1,228	5,106	3,877	408	4,285	△3,511	774

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターグッズ等の通信販売、ライセンス事業、不動産事業及び事務受託業務等を含んでおります。

2 セグメント損益(△は損失)の調整額△3,511百万円には、その他の調整額△1百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,509百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用であります。

3 セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	洋菓子事業	製菓事業	計				
売上高							
洋菓子	17,505	—	17,505	—	17,505	—	17,505
レストラン	4,698	—	4,698	—	4,698	—	4,698
菓子	—	55,988	55,988	—	55,988	—	55,988
飲料	—	3,058	3,058	—	3,058	—	3,058
その他	—	—	—	2,563	2,563	—	2,563
顧客との契約から生じる収益	22,203	59,046	81,250	2,563	83,814	—	83,814
その他の収益	—	—	—	154	154	—	154
外部顧客への売上高	22,203	59,046	81,250	2,717	83,968	—	83,968
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	227	228	343	571	△571	—
計	22,205	59,274	81,479	3,061	84,540	△571	83,968
セグメント損益(△は損失)	△1,477	5,721	4,244	447	4,692	△3,623	1,069

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターグッズ等の通信販売、ライセンス事業、不動産事業及び事務受託業務等を含んでおります。

2 セグメント損益(△は損失)の調整額△3,623百万円には、その他の調整額5百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,628百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用であります。

3 セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	3,749百万円	4,052百万円